

やさしい風

編集責任/ボランティアコーディネータ：大西ク宮子
編集協力/キートスボランティアさん

明けましておめでとうございます。

昨年は様々な場所や活動でボランティアさんにキートスを支えていただきました。

ありがとうございました。

本年もまた、新たな活動に新しいボランティアさんに出会えるように
心と頭を柔らかくしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



入居者さんの家族、ボランティアさんからお花、立川第九中学校から葉ボタンをいただき、園芸ボランティアさん、職員が各階に植えました。
新年を迎える準備が整いました。

チュウリップ畑もきれいに片付きました

★ 12、1月のギャラリー

1日～20日 DH利用者宮地正則さん日本刺繍展

13日～1/8 幸町文化祭展示作品展

25日～1/8 特養新年書き初め展

21日～1/14 キートスカルタ展

☆1月14日～29日 矢口照子・卓司陶芸親子展

☆ボランティア保険にまだ加入されていない方は是非この機会にどうぞ。

¥500/年が半額の250円です。保険期間は3月末日まで

お知らせ

昨年夏に、介護等体験（大学生が小中学校教諭になるための研修制度）に来られた大学生から「自己評価票」が送られてきました。学生は老人施設にどんなイメージがあるのかぜひご参考にしてください。（原文通りの抜粋です）

Q 社会福祉施設や利用者に関するイメージで変化したことはありますか？

*認知症の高齢者を介護することは大変難しく、個人の家庭では無理なのは、と思いました。介護、認知症に対する知識も必要と思い、社会福祉施設の重要性を知りました。施設では、利用者の方に対して想像以上にきめ細かく介護していて、利用者の方は幸せそうでした。ボランティアの方がとても多いことに驚きました。

*認知症の方は毎日どんなふうにご過ごされているのかわかりませんでした。イメージでは「ただぼーっと1日が過ぎるのを待っているという生活」でしたが、私が体験したところの皆さんは、本当に楽しそうに生き生きされていました。

Q 今後の学生生活や教員になったときの参考になると思われたことがありましたか？

*介護させていただく方のお話を聞いて、小学校などの幼いころの記憶をととても大切にしておられることが分かりました。自分がもし教員になったら幼い記憶を自分が作り上げる責任を常に持たなくてはならないと思いました。

*人との接し方、コミュニケーション全般について考えさせられました。言葉一つ、あるいは言葉を用いなくても様々な手段で、相手に気持ちが通じることが分かりました。たとえそれがすべてでなくても、どこかで分かってもらえている。教員になるならならいにかかわらず、人間として生きる上で確実に参考になる経験だと私は思います。



ユニット型特養への変更に伴う今後の予定について

日頃は当施設の事業にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

来年度、当施設を従来型特養からユニット型特養に変更することになりました。キートスホームは、介護保険導入にあわせ平成12年、時代を先取りした「ユニット型」施設として開設しました。その時点では介護保険に「ユニット型特別養護老人ホーム」という基準がなかったため、個室は全体の3割という制限があり、残りの部屋を複数人部屋（多床室）として建設しました。但し、介護・看護職員配置は入居者に対して約2:1とし、従来型特養の基準である3:1を超えて配置し、ユニットケアのサービスを提供して参りました。

以来10年を経過していますが、今後どうしても介護保険の報酬体系に合わせ完全個室にして独立性を高め、居住性を改善したいと考えました。

変更に伴う建築工事につきましては、2月から2ヶ月間ショートステイの利用定員を20名から12名に減員し、その空き部屋を利用して順次Aユニットからのユニットごとの工事を予定しています。

ユニット型特養としての利用開始は23年4月1日からとなります。

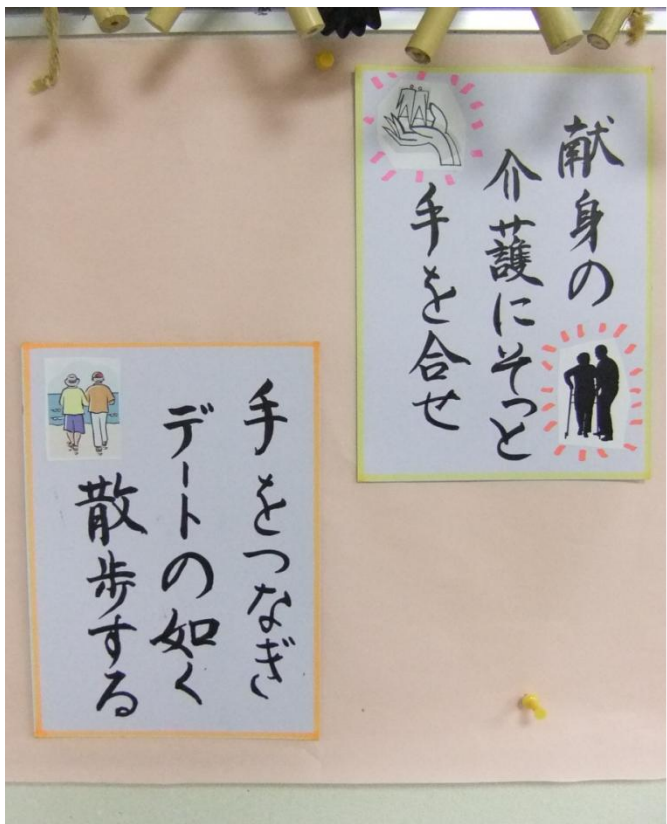
工事によりボランティアの皆様の活動にも若干、影響があると思いますが、来年になりましたら、詳しい予定をお知らせします。

ボランティアの皆様におかれましては、今後のキートスホームの安定したケアサービスの提供と運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。



「キートスかるた」ができました。
ホームでの日ごろの生活の中で折りにふれて
出会った光景をかるたにしました。

たのしみネ 今日のお昼は お好み焼き
紅さして 笑顔かがやく 十年祭
言うことは 投票してから 堂々と
梅雨空に あじさいの菓子 作りけり
粘土(つち)をこね 出来た器は 陶芸家
七夕に この幸せが いままで
豚汁を わが子重ねて そつと出し
八木節を ベルで奏でる クリスマス
吾を待つ 母を思いて 足はこぶ
かぎりある 命を乗せて 散歩道
こもれ日の 小径を行くや 山ぼうし
もう行くよ! 長姉(あね)のひと声 歩き出し
ボランティア 自分のためと 生きがいに
淋しさが 樂園に変わりし 入居生活
あいさつを 満ませたばかりに もう一度
紫陽花が 今日も咲いた 散歩道
童謡を 唄いつ廻る 遠き日を
目を見張り 探り求める 研修生
歌の会 毎日あれば いいのにネ
いるだけで みんなの笑顔 ももとはな
キートスの 暮らし彩る ボランティア
イタタタタ それでも頑張る リハビリを



上水めぐみ教会からクリスマスソングのプレゼント



1月8日(土)新春餅つきが行われました。多くのボランティアさんのお手伝いで、楽しい餅つきになりました。車いすの入居者さん、親子で、DH利用者さんとみんなでついた餅を小さく小さく丸め、黄粉、あんこ、大根おろしでいただきました。



身はフアラ 心ウキウキ 夜勤明け
手をつなぎ デートのごとく 散歩する
肩よせて 幸せかみしむ 三姉妹
献身の 介護にそつと 手を合わせ
お散歩の 役目終りて コーヒータイム
わがままを 言った後から すぐ反省
ゆかた着て 心はなやぐ 夏祭り
すぐやる課 いつも頼りの 縫物クラブ
たのしげに 笑声はじける 英語クラブ
リハビリの がんばり実り 歩けたよ
おいしいネ 今日のおやつは 水ようかん
投票に 良いでしょうか この洋服で
ぐずっても 歌につられて 歩き出す
香り立つ 食後のコーヒー 花が咲く
車いす 回復願いて 今日もこぐ
唄わぬと 歌集めぐりて 高らかに
カラオケの 女王の如く 酔いしれて

新年祝賀会



祝賀会は着物着付け(各階2名、年女の職員)と祝い膳のお品書きをボランティアさんにご協力いただき、穏やかな年を迎えることができました。Kiitos♡

新春餅つき



よいしょ
よいしょの
元気なかけ声
かかりました



講演会のお知らせ

「ボランティアと共に作り上げる

コミュニティー型施設のさらなる発展を目指して」

日時：2月19日(土) 13:30~16:00 場所：キートス DH 食堂

講師：大原一興(横浜国立大学建築学教室)

キートスホーム主催、悠遊倶楽部(家族会)共催で行います。キートスのコミュニティー型施設としての新たなる展開を目指し、住宅、施設、町づくりなどの生活環境を研究されている大原先生を講師に迎え、今後の地域社会、キートスホームのあり方を考えます。多くのボランティアさんの参加をお願いいたします。